



令和5年6月22日
No.106

社協だより



民生委員児童委員の日

活動強化週間



メッセージ伝達



毎年、5月12日～18日は民生委員児童委員の活動を広くアピールするための強化週間として、全国一斉に様々な活動に取り組まれています。

大田市民生児童委員協議会では、5月12日の「民生委員児童委員の日」にあわせ、楯野市長に「メッセージの伝達」を行いました。伝達したメッセージでは、「誰もが笑顔で、安全に、安心して暮らせる社会づくり」を目指して取り組まれる重点目標が宣言されました。



船木副市長にメッセージを伝達

<重点目標>

- 一、地域のつながり、地域の力を高めるために活動します
- 一、さまざまな課題を抱える人びとを支えるために活動します
- 一、民生委員児童委員制度を守り、発展させていくために活動します

民生委員児童委員制度の始まりは、大正6年に岡山県で誕生した「済世顧問制度」です。当時は、生活に困っている方の救済が主な活動でしたが、時代とともに役割は変化し、現在は地域の身近な相談相手として、地域のみなさんの立場に立って相談に応じ、適切な関係機関につなぐ「パイプ役」として活動しています。



大田市社協HP QRコード

発行 社会福祉法人 大田市社会福祉協議会 大田市大田町大田イ128
本所(0854) 82-0091・温泉津支所(0855) 65-3950・仁摩支所(0854) 88-4421
<http://www.ohda-shakyo.jp>



大田市社協 Fb QRコード

～大田市民生児童委員協議会より～ 令和5年度 地域福祉部会研修会を開催しました



令和5年5月30日、『令和5年度地域福祉部会研修会』を開催しました。

研修は2部構成で、研修Ⅰでは認知症の理解をテーマに、「認知症サポーター養成講座」を受講し、よく耳にする「認知症」について大田市地域包括支援センターの職員で、キャラバン・メイトでもある神崎氏、山形氏のお二人よりお話を伺いました。

認知症を引き起こすおもな病気についての基礎知識や、その症状、認知症になった本人に何が起きているのか、または日常生活にどのような支障が出てくるのかなどについて知ることができました。

そのほか、地域でどのような支援ができるのか、認知症の人と接する際の心がまえや基本姿勢についても、お話や映像を通じて学ぶことができました。

研修Ⅱでは、支援制度の理解をテーマに、「成年後見制度とは」と題し、大田市成年後見支援センターの水田氏と郷原氏よりお話を伺いました。

成年後見制度は、認知症のほか、知的障がいや精神障がいなどにより、判断力が不十分になり、法律行為を一人で行うことが困難になった方に対し、法的に保護し、本人の意思を尊重した支援を行う制度です。

制度について理解を深め、地域で認知症の方やそのご家族を見守る中で、時にこのような制度へつなげていくことが必要になるかもしれません。

また、専門職後見人の少ない大田市では、市民後見人養成講座を開催しており、今年も6月より講座が始まります。

市民後見人として認知症の方を支えるというのも地域でできる支援の方法の一つではないでしょうか。

認知症の本人は「何もわからない」人ではなく、わからなくなっていることに対して不安や辛さを抱えながらご自身の意思もしっかり持っているということ、その家族も様々な思いを抱えているということを理解することが大切であると学びました。

認知症は身近な病気です。正しく理解し、認知症の本人やその家族を自分ができる形で応援していくことが大切だと感じました。



もしものときの 医療について

市民一人ひとりが自分らしい終末期を迎えるためには、元気なうちに「人生の最期の時間をどこで過ごし、どのような医療を受けたいか」を考えておくことが大切です。

社会福祉協議会と大田市医療政策課は、「もしものときの医療」についてご家族等と話し合う（＝人生会議をする）きっかけとなるよう、講話と寸劇（わたしの町の看護師さん

による）による「人生会議」（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）の普及・啓発活動をおこなっています。所要時間は約1時間で、参加者には、パンフレット「もしものときに受けたい医療（医療への希望などを記載する事前指示書つき）」を無料でお配りしております。問い合わせ・申込み先は、以下のとおりです。

《パンフレット》

大田市社会福祉協議会
TEL:0854-82-0091
FAX:0854-82-9960

《講話・寸劇》

大田市役所医療政策課
TEL:0854-83-8058
FAX:0854-82-1675



＼ こんにちは！大田市子育て支援団体連絡会 です！ ＼

大田市子育て支援団体連絡会は、大田市内の子育てサロンや子育て支援に関わる団体・組織でつくるネットワークです。地域のみんで子育てを応援・サポートできる環境づくりをめざしています！



LINEで子育て情報をお届けします

大田市内の子育て支援活動・イベント情報などを随時お届けします。
ぜひ **友だち追加** をお願いします♪

大田市子育て支援団体連絡会 公式アカウントはこちら →
QRコード読み込みで簡単登録
または **LINE ID:@172oxsnk** で検索



こどもといっしょに
そ だっていこう
だ いじょうぶだよ
て をとりあって
みんなで *子育て!*

LINEで
子育て情報を
配信信中!

大田市内の子育て支援活動・
イベント情報などをお届け!

大田市子育て支援団体連絡会

問合せ先 大田市子育て支援団体連絡会 (事務局: 大田市社会福祉協議会 地域福祉課)

声の広報(音訳広報)発行事業を行っています

大田市社会福祉協議会では、視覚障がい等により、広報誌などの文字による情報を入手することが困難な方に対し、文字を音声に訳した「声の広報」発行事業を行っています。

「声の広報」制作にあたっては、広報音訳ボランティア「ベルの会」のご協力をいただいています。

「声の広報」の利用を希望される場合やお問い合わせについては、下記の問合せ先へご連絡ください。



発行内容 広報おおだ (毎月)、市議会だより (年4回)、社協だより (偶数月)、身障の友 (年3回)、暮らしの情報 (年度末・検診情報、ゴミの出し方など)

利用料 無料

送付媒体 再生環境により以下の3種類よりご希望のものを選択できます。
デイジー図書、CD、カセットテープ

問合せ先 大田市社会福祉協議会 ☎ 0854-82-0091



関西大学法科大学院の市民法律相談

関西大学法科大学院の市民無料法律相談が、大田市民会館で実施されます。
 この取り組みは、弁護士が少ない地域に弁護士と学生を派遣し、地域社会にどのような貢献ができるかを探る試みとして実施するものです。
 法科大学院学生への教育の一環として行うもので、相談者の理解を得て学生が立会い、質問、助言などを行うことがあります。
 相談については、次のとおりです。



日時 8月21日(月)
 10:00～15:30(相談時間45分)
場所 大田市民会館 2階

- ◆ 予約方法：大田市社会福祉協議会(☎0854-82-0091)にお申し込みください。
 定員になり次第、締め切らせていただきます。
- ◆ 料 金：無 料
- ◆ そ の 他：予約をされる際に相談内容について、事前に聴取をさせていただきます。

生活相談・法律相談のご案内

生 活 相 談			石見法律相談センター
担当	大田市社協職員	司法書士	弁護士
時間	9時～17時	10時～12時	10時～15時40分(相談時間40分)
会場	大田市社会福祉協議会		おおだふれあい会館
日程	月曜日～金曜日	毎月第2火曜日(要予約)	毎月第3金曜日(原則)(要予約)
内容	暮らしの困りごと、悩みごとに関する総合的なサポート(電話・来所・訪問)	相続問題、不動産登記、名義変更など	法的な問題、法的手続きなど
予約問合せ	大田市社会福祉協議会		石見法律相談センター
	ふくしよろず相談窓口 ☎0854-84-7577	本所 ☎0854-82-0091 温泉津支所 ☎0855-65-3950 仁摩支所 ☎0854-88-4421	☎0855-22-4514

※司法書士相談、パソコン相談、面談相談は事前予約が必要です。

災害時のボランティア講座 参加者募集中!

災害時のボランティア活動を行う上での目的や考え方をはじめ、災害ボランティアセンターの役割について学びます。
 「何のために?」「私にできそうなことって?」について、講座を通じてまず一緒に考えてみることから始めてみませんか?



7/4(火) 9:30～12:00
大田市民センター4階

内容 講座：災害時のボランティア活動のいろは(仮題)
 講師：森本 智喜(日野ボランティア・ネットワーク)
 説明：非常時に支え合うために(仮題)
 説明者：大田市社会福祉協議会

申込締切
 6/20(火) → 6/28(水)
 ※締切日を延長しました。

申込方法 大田市社会福祉協議会の電話・FAXまたは、メール、LINEにて申込みください。
 ※メール、LINEでの申込みは「災害時のボランティア講座」と送信してください。



「衣類ドライブ(夏物)」を開催!



たくさんのご協力・ご来場ありがとうございました(^^)

古着を回収し、無料のバザーで必要な方に提供する『衣類ドライブ』を開催しました。

今回は夏物を中心に衣類の回収を呼びかけ、集まった衣類を5/28～5/31の期間で大田市民センター1階和室を会場に、必要とされる方へ提供させていただきました。

バザー会場には延べ126名の方にご来場いただき、たくさんの衣類の中から好みのものを楽しそうに探される様子や、他の来場者の方と談笑される様子が見られ、参加や交流の機会としても大変ご好評をいただきました。

次回は冬物を中心に下記の日程での開催を予定しています。ぜひ多くの方の衣類のご提供やバザーへのご来場をお待ちしております!



衣類ドライブ(冬物)

回収期間

11/6(月)～11/17(金)

バザー

11/24(金)～11/27(月)



本ページの問い合わせ先⇒ 大田市社会福祉協議会 地域福祉課 島田・飯田

シニアクラブ 情報局

催し

お知らせ

募集

令和5年度 大田市シニアクラブ連合会事業計画

組織の充実・魅力ある活動づくり

- 活動支援及び次世代を担う若きリーダーの育成
- 健康づくり・介護予防活動の推進
- 楽しむことを追求し時代に合わせた事業の推進



地域を元気にする活動

- 支え合う仲間づくり事業（友愛活動）
- 世代間体験交流と子育て支援事業（伝承・異世代交流）
- 温泉津ブロック福祉大会（開催予定）
- 仁摩ブロック福祉大会（開催予定）
- 久手町「ふれあい大会」（開催予定）
- 福祉展-作品展示会-（令和6年3月2日（土）・3日（日）開催）
- 広報・情報の収集発信（広報誌の発行）



健康づくり・介護予防事業

- ダイヤゾーン・ボール大会（5月29日開催済み）
- グラウンドゴルフ大会-県大会予選会-（7月10日（月）開催）
- 温泉津ブロック健康スポーツ大会（開催予定）
- 仁摩ブロック健康スポーツ大会（開催予定）
- グランドゴルフ大会（9月19日（火）県老連主催 出雲ドームで開催）
- 大田ブロック健康スポーツ大会（10月12日（木）開催）
- スポーツ吹矢教室（随時受付中）
- 健康教室（各地域にて指定10クラブ）
- 体力測定会（単位クラブで地域にて開催）



文化・研修事業

- 活動推進研修会（9月14日（木）開催）
- 囲碁・将棋大会（10月26日（木）開催）
- 芸能大会（令和6年2月9日（金）開催）



大田市シニアクラブ連合会 「一般功労者表彰」

一般功労者（個人）

大田ブロック（祖式町） 愉親会 石原 矩 様
 大田ブロック（祖式町） 愉親会 石原 和子 様
 大田ブロック（久手町） 寿会 門谷 省吾 様

受賞者の皆様おめでとうございます



令和5年度 ダイヤゾーン・ボール大会

令和5年度 ダイヤゾーン・ボール大会を5月29日（月）、温泉津総合体育館にて開催しました。当日は40名の参加があり8チームで競技開始。ホールインワン賞が4本出て、元気で賑やかな大会となりました。

結果は次のとおりです。

優勝 井田しあわせ会
 準優勝 温泉津 梅
 ホールインワン賞（敬称略・順不同）
 鷲原良敬 安倍富美子
 槇原節子 森川慶子



前回よりも記録を伸ばすぞ!!

うまく入るかな？



ずっとつながる



（事務局）
大田市シニアクラブ連合会

〒694-0064 大田市大田町大田1128番地
 TEL 0854-84-0266
 FAX 0854-82-9960
 月曜日・木曜日 8:30~17:00(祝日休)

「ホッとつながる」

ご寄付ありがとうございました

大田市の地域福祉のために有効に活用させていただきます

(令和5年4月・令和5年5月受付分順不同・敬称略)

※社会福祉法人への寄付は、個人は所得税法または租税特別措置法寄附金控除、法人は法人税法上の損金算入が出来ます

○香典返し寄付

大田 山中 典子	米原 豊	林 雄治	小原美保子	三登 聡	林 知洋	松田 敏広	吉田 幸雄	勝部 領介	森山 浩吉	和田 純子	大垣 聡	森脇 毅	有光 康子	大野 一秀	中村 貴之	中島 勝徳	中島 恵美	石原 千郷	
池田 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅	池田 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅	川合 曾田 幸毅

○一般寄付

温泉津 山崎 伸治	市原 寿枝	下垣 範	石川 和男	掛内 耕二	清水 隆	松浦 正直	兵庫県 月森 清	大野 伸哉	松江市 福光 律子	兵庫県 月森 清	大野 伸哉
-----------	-------	------	-------	-------	------	-------	----------	-------	-----------	----------	-------

大田ライオンズクラブ
 アジアンスポーツプロモーション
 アジアンプロレスリング
 代表 畠中 浩旭(チャリティー
 プロレス収益の寄付)

以上、943,000円のご寄付を
 いただきました。また、古切手、
 プルタブも多数いただきました。

○食品・学生服等の寄贈

大田 和田 由美
 株式会社みしまや大田長久店
 JA女性部&有志の皆さま
 囲茶会の皆さん
 大田中組寺族婦人会

他多数の方々にご協力いただきました。

編集後記

大規模なパンデミックを経て、社会は大きく変化しましたね。それには「価値観」も含まれていると思います。今まで何気なく存在していたもの、当然とされていたもの、一所懸命に守ってきたもの、様々なものがその基盤の機能不全によって変化を強いられるようになりました。

今年5月に社会は大きな転機を迎え、その機能は戻りつつあります。私たちにとってもとても大切な意味を持つでしょう。パンデミック前の価値観ややり方をベースに考えるのではなく、変化もふまえてプラスな転換できたらと思います。(小谷)

ごあいさつ



4月から大田市社会福祉協議会の事務局長となりました大谷 積 (おおたにつもる) です。よろしくお願いします。

行政職員として永く勤めていましたので、地域福祉について少なからず承知しているつもりでしたが、これまで見えなかったものに気づかされる毎日です。特に、平成30年4月に発生した島根県西部地震については、発生から5年が経過してもなお、ブルーシートで応急措置を続ける家屋が市内で30軒程度存在しています。

社会福祉協議会では引き続いてボランティアの皆さんの協力を得ながら完全復興に向けて取り組んでまいります。